

ボーリング柱状図

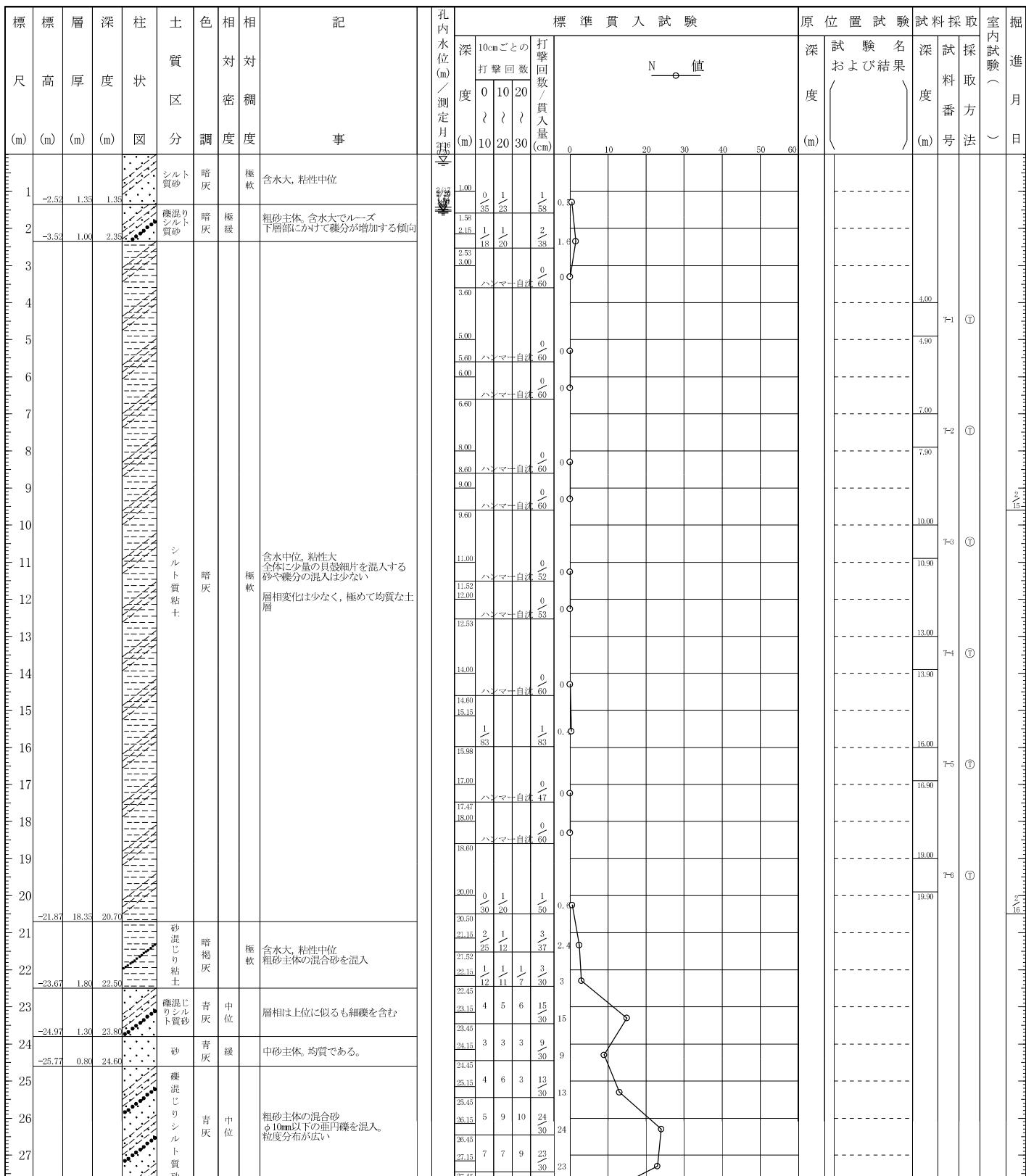
調査名 グローバルリーダー育成校（仮称）整備事業に伴う施設設計業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 3		調査位置	広島県大崎上島町大串						北緯	34° 14' 18.20"	
発注機関	広島県西部建設事務所						調査期間	平成 30年 2月 15日 ~ 30年 2月 20日			東経	132° 51' 19.95"
調査業者名	主任技師						現場代理人	コア鑑定者			ボーリング責任者	
孔口標高	-1.17m	角度	180° 上 下 0°	方位	北 0° 270° 西 180° 南 東 0°	地盤勾配	鉛直 水平 0° 0°	使用機種	D 2-K (東邦地下)	ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	37.00m							エンジン	NFD-13 (ヤンマー)	ポンプ	BG-3C (東邦地下)	



27	-29.03	3.25	27.82	・ ト質 砂		
28	-29.77	0.73	28.60	粘土	淡褐 灰	軟 含水少、粘性大 圧密脱水がすすむ
29						
30						
31				粘 土 混 じ り 砂 礫	褐 灰	磯はも10~30mm程度の曲円礫主体。 磯率は上層部の方が高い。 マトリックスは粗砂主体の混合砂と 粘土分で占められる。充填度は良 好。 漏水崩壊は少ない。
32						
33						
34	-35.37	5.60	34.20			
35				風 化 花 崗 岩	褐 灰	花崗岩の強風化帯。 芯部まで風化が進み、土砂化が著し い。 岩構造を明瞭に残す DH段、軟岩に区分
36						
37	-38.17	2.80	37.06	+ + +		
38						

